

歯槽骨・下顎骨骨密度評価サポートソフトウェアキット ボーン・ライト Bone Right

※国内及び国際特許取得済

近年、高齢化にともない、骨粗鬆症患者が予備軍も含めれば1,300万人にのぼると言われています。医科領域ではこの骨粗鬆症の早期発見に利用されている骨密度測定装置が全国の大学病院、総合病院および、個人開業医院に広く普及しています。しかしながら一方で、歯科領域において、下顎骨や歯槽骨の骨密度評価から骨粗鬆症のスクリーニングをサポートする製品は、これまで全く存在しませんでした。

ボーン・ライトはこうしたニーズに応えるべく開発されました。ボーン・ライトは操作も簡単で、しかも短時間で骨密度評価サポートをおこない、また、歯周病やインプラント治療や顎骨壊死(BRONJ)等の研究にも応用でき、幅広いアプリケーションをご提供いたします。

■ 特長

1. デンタルX線画像から歯槽骨骨密度(al-BMD)を定量的にかつ高い再現性で評価できます。
2. 評価時間はわずか3分程度です。
3. 長期の歯槽骨骨密度(al-BMD)経年変化を追跡できます。
4. 近年問題になっている骨粗鬆症の治療薬、ビスフォスフォネート投与による顎骨壊死(BRONJ)の予防、インプラント治療、骨粗鬆症スクリーニングなどに役立ちます。

■ 操作実例



上図の赤色で示されている部分のように、歯槽骨の関心領域(ROI)を任意にマウスでクリックしながら囲み設定します。

■ 実際の撮影

専用アルミニウムステップウェッジ(寸法:長さ23mm、幅5mm、高さ8mm)



図のようにアルミニウムのステップウェッジを、デンタルX線フィルムホルダーに貼ります。



撮影には図のようにX線管筒をフィルムに平行に位置付ける必要があります。



撮影にはフィルムホルダーを図のようにセットし、撮影部位は下顎第一小臼歯を中心に撮影します。



ソフトウェア開発者
高石住知先生 歯学博士
大阪歯科大学卒業
日本骨粗鬆症学会評議員
大阪歯科大学非常勤講師
骨粗鬆症・生活習慣病ネットワーク代表
日本歯科骨粗鬆症研究会副理事長
医療法人社団天栄会高石歯科医院理事長

監修
藤田拓男先生 医学博士
東京大学医学部医学科卒
神戸大学名誉教授
日本歯科骨粗鬆症研究会理事長
日本骨代謝学会名誉理事長
他歴任

製造元 有限会社デンタルグラフィック・コム

発売元 TMクリニカル・サポート株式会社

〒112-0013 東京都文京区音羽1-17-11-701

TEL:03-6304-1779 FAX:03-6304-1769

販売総代理店



株式会社日本歯科商社

※ 京 本 社:〒130-0011 東京都墨田区石原1-19-5 TEL:(03)3625-3111
大 阪 本 社:〒556-0005 大阪市浪速区日本橋4-3-9 TEL:(06)6613-0085
北海道営業所:〒001-0016 札幌市北区北16条西5-3-18 TEL:(011)716-7001
九州営業所:〒812-0803 福岡市博多区郡珂4-16-22 TEL:(092)436-2288

(取扱店)